

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表 (令和3年度)

法人名	社会福祉法人 協同福祉会	代表者	理事長 村城 正	法人・ 事業所 の特徴	住み慣れた地域で最期まで安心して暮らし続けられるようサポートしていきます。 「あすなら10の基本ケア」に沿って地域との触れ合いの中で、自分の出来る事、役割を見つけながら、生き甲斐を持ち、普通の暮らしを継続できるよう支援します。 そして法人として地域に根ざして地域社会に貢献していきます。
事業所名	あすならホーム西の京	管理者	溝口 佳代		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

※コロナにより会議が中止になったため、会議にての総括表の確認ができていません。意見を頂いた包括、ご家族等には個別で説明を行いました。

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価確認	事業所自己評価を継続することで職員一人一人が職業意識の学びにつなげ、全体としてのしっかりした組織づくりに取り組めるよう働きかけます。	全員が意見を出し、取り組むことが出来た。 年間通して計画的に学習を行えた。	コロナ渦で直接会議に参加できていないので、詳しい様子はわからないが取り組んでいることはよくわかった。	会議に参加されなくても、わかりやすいように情報を出していく。 全体での取り組みを継続する。
B. 事業所のしつらえ・環境	今後も地域住民の拠点となるような開放された、活動を一人でも多くの方がたと共に作り上げていけるよう努めて参ります。	コープ移動販売に参加されている地域住民との交流がき、顔つきも出来た。	明るい雰囲気でも気になる臭い等もない事業所だと感じました。	利用者さんにとって居心地の良い雰囲気を感じます。 整理整頓をして、職員にとっても働きやすい
C. 事業所と地域のかかわり	寄せられたご意見を真摯に受け止め、現在活動しているものはしっかり継続し、地域活動にも積極的に参加していきます。	地域活動も自粛の方向でほとんど参加が出来ていない。	コロナ渦で制限があると思いますが、地域とのつながりを切らずに地域に根ざした施設になっていってください。	再開した活動には積極的に参加し、地域と関わります。新しいサロンが出来たので、つながりを広げていきます。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	事業所の取組み、活動内容をしっかり周知いただけるように今後も地道に広報活動を継続していきます。	昔からの近所づきあいを継続することや地域ケア会議を実施出来た。一方で行事などには参加できなかった。	地域も含めた支援が件乙、実施されていると感じました。	感染症に注意しながら、外に出て、社会とのつながりが切れないようにします。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域の多くの方にご理解いただけるように、より多くの参加者を募っていきます。	コロナにより中止が多くなったが約1年ぶりに再会できた。ただ、ご家族に参加してもらおうことが出来なかった。	良い会議があるのであれば、多くの方に参加してもらい、情報共有して地域を盛り上げてほしいです。	ご家族にも参加してもらえるように発信する。地域やご家族の悩みをその場で共有し、改善に努める。

F. 事業所の 防災・災害対策	災害発生時を想定した細やかな動きに配慮し、マニュアルの見直し・充実を図ると同時に、多くの参加者を募ります。	事業所内だけの訓練に留まり、地域住民の参加や地域での訓練の参加はできなかった。	防災計画を明らかにして、誰もが 見れるようにして頂きたいです。	火災だけでなく他の災害を想定 した訓練を実施していきます。
--------------------	---	---	------------------------------------	----------------------------------